

平成 28(2016)年

2.13
(土)

13 : 30 ~ 16 : 30

(開場 13 時)

大阪市立阿倍野区民センター

2 階大ホール

(地図は裏面)

資料代 500 円

※事前申込不要

※高校生以下は学生証提示で無料

手話通訳・要約筆記あり

点字資料が必要な方は

事前にお申し込みください

ハンセン病問題をどう学ぶか

～隔離政策のもとで奪われた教育権と

教育界が果たした役割～

◆映画上映

『こんにちは ^{キム} 金 ^{テグ} 泰九さん～ハンセン病問題から
学んだこと～』

(第 33 回全国中学生人権作文コンテスト

法務大臣賞「NO!と言える強い心をもつ」映画化)

◆シンポジウム

【シンポジスト】

藤崎 陸安 (国立療養所多磨全生園入所者・

全国ハンセン病療養所入所者協議会事務局長)

本山 みえ (仮名：退所者)

定久 和睦 (大阪市立栄小学校教員)

伊藤 あゆ (大阪府立松原高等学校教員)

【コーディネーター】

延 和聰 (学校法人盈進学園盈進中学高等学校教頭)

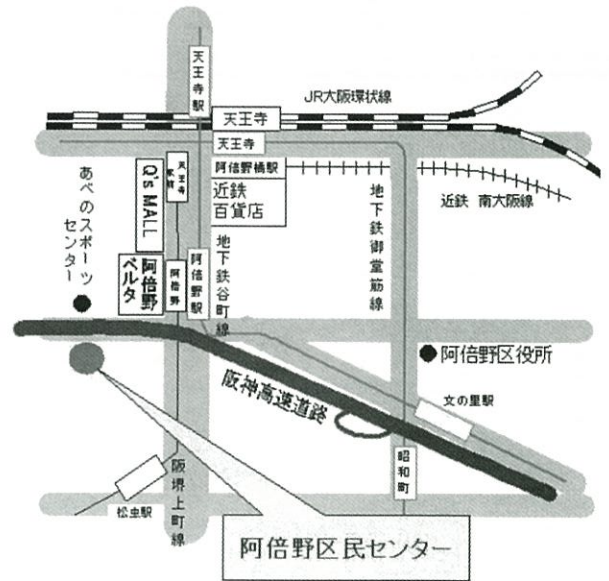
開催にあたって

ハンセン病問題をとおして人権の大切さを教えるために全国の教育現場ではハンセン病問題学習が取り組まれています。平成 21 (2009) 年 4 月に「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」が施行されてからは、中学校社会科公民教科書にハンセン病問題が掲載されています。

日本におけるハンセン病隔離政策は、明治 40 (1907) 年から平成 8 (1996) 年まで、89 年間も続きました。子どもの時に入所した方が多く、教育を十分に受けられず、入所後も一生療養所から出られないことを知らされた子どもたちは生涯にわたって心に残る傷を負わされました。

当時の学校で行われていた身体検査は、ハンセン病に罹患した子どもを発見し、療養所への強制収容の端緒となっていました。わが国の隔離政策は、教育現場にも及ぶなど、子どもたちにも容赦のないものとなっていました。

今年度のハンセン病問題講演会は、現在の教育につながる取り組みとしてハンセン病問題をどう学ぶか、子どもたちにいのちと人権の大切さをどう伝え育むかを当事者の体験や実践をとおして共に考える場にしたいと思います。



◆阿倍野区民センター

大阪市阿倍野区阿倍野筋 4-19-118

交通のご案内

- ・地下鉄谷町線「阿倍野」下車 6 番出口西へ約 100m
 - ・阪堺電鉄上町線「阿倍野」下車西へ約 100m
 - ・JR 環状線「天王寺」下車南へ約 800m
- ※阿倍野区民センターには駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

- 主催 ハンセン病問題講演会実行委員会：大阪府人権協会、ヒューマンライツ福祉協会、福祉運動・みどりの風、虹の会おおさか、大阪府社会福祉協議会、大阪市社会福祉協議会、真宗大谷派解放運動推進本部、大阪社会福祉士会、ハンセン病国賠訴訟瀬戸内弁護団、ハンセン病回復者とともに歩む関西連絡会、大阪府人権福祉施設連絡協議会、ハンセン病問題を考えるネットワーク泉北、ハンセン病関西退所原告団いちよの会、大阪府精神障害者家族会連合会、大阪精神科病院協会、恩賜財団大阪府済生会、石神記念医学研究所、大阪府市町村社会福祉協議会連合会、大阪障害者自立支援協会、大阪府地域福祉推進財団、堺市社会福祉協議会、大阪府社会福祉施設人権活動推進協議会、つばめ会（順不同）
- 共催 大阪府 大阪市 堺市
- 後援 全国ハンセン病療養所入所者協議会、大阪府病院協会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、大阪府医師会、大阪府民生委員児童委員協議会連合会、大阪府民生委員児童委員協議会、ハンセン病療養所の将来構想をすすめる会・関西実行委員会、大阪精神障害者連絡会、障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議、DPI 日本会議、大阪精神科診療所協会、長島愛生園入所者自治会、邑久光明園入所者自治会、大島青松園入所者自治会、大阪府保険医協会、堺市民生委員児童委員連合会、大阪府私立病院協会、大阪介護老人保健施設協会、大阪府歯科医師会、大阪府薬剤師会、大阪府看護協会、全医労近畿地方協議会、外島保養院の歴史をのこす会、ハンセン病市民学会、大阪市社会事業施設協議会、社会福祉法人ふれあい福祉協会、笹川記念保健協力財団、大阪府教職員組合、能勢町、豊能町、池田市、箕面市、豊中市、茨木市、高槻市、島本町、吹田市、摂津市、枚方市、交野市、寝屋川市、守口市、門真市、四條畷市、大東市、東大阪市、八尾市、柏原市、和泉市、高石市、泉大津市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、熊取町、泉佐野市、田尻町、泉南市、阪南市、岬町、羽曳野市、藤井寺市、太子町、河南町、千早赤阪村、富田林市、大阪狭山市、河内長野市、松原市

「ハンセン病問題講演会実行委員会」事務局

〒542-0012 大阪府中央区谷町 7 丁目 4-15

大阪府社会福祉会館 3 階

社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部大阪府済生会

ハンセン病回復者支援センター（桑山・加藤・原田・兼田）

TEL：06-7506-9424

FAX：06-7506-9425

E-mail：shien-center@osaka-saiseikai.jp